



週報

入間ロータリークラブ

2022-2023 RI 会長:ジェニファー・ジョーンズ RI2570 地区ガバナー:村田貴紀 会長:豊田義継 幹事:木下登

2号 3240回例会 2022年 7月 21日 (木)

🌸 会長挨拶 🌸 豊田義継会長

去る 7 月 8 日安倍元首相が街頭演説中に銃で撃たれ死亡しました。日本中に衝撃が走りました。安倍元首相が亡くなって感じたことを今日は話します。



1つは人の命の最後は、いつ来るかわからないということです。私たちは自分の命が今日突然失われてしまうということを考えていませんし、また考える人も少ないと思います。

しかし、昨今の世の中は不安定で危険が増していると考えています。無差別の人を狙った放火事件や電車内での殺傷事件も多く発生するようになりました。今迄、無縁と思っていたことが現実として起こりうるということです。日々、命の最後はいつ来るかわからないということを考えながら、毎日生活していきたいと思えます。

2つ目は警察と自衛隊の要人警護の仕方が少し違うように感じました。私は立場上、自衛隊の高級幹部の人たちとお会いすることがあります。自衛隊の最高幹部クラスの方は、普段は基地内や防衛省におりますので安全です。しかし外部に出て人と会う時の警護は人数では警察の S P クラスや各県警の人員の方がはるかに多いのです。

しかし自衛隊の方は、常に国防や安全の事を意識して生きていますので、警護も人員は少なくとも真剣さがあります。警察を悪く言う気はありませんが、人間は心の隙間と慣れによる油断があるということを、今回の事件で強く感じましたし、残念でなりません。

安倍元首相のご冥福を心からお祈り申し上げます。

<ビジター・ゲスト>

第 2570 地区第 3 グループガバナー補佐
日高ロータリークラブ 白井 威 様

<幹事報告>

木下登幹事

1. 入間市長杉島理一郎様表敬訪問
2023/1/19 例会 年頭所感依頼
2. 入間市教育長中田一平様表敬訪問
10/6 例会 卓話依頼
3. 2022 年度米山記念奨学委員会研修旅行
8/28(日) ヤンユジンさん帰国のため欠席
吉田会員 細田会員共に欠席です
4. 2570 地区第 3 グループ第 2 回会長・幹事会
9/28(水) 豊田会長・木下幹事 出席
5. 10/22(土)入間万燈まつり
入間 RC は出店無し、飲食物の販売無しで決定。入間万燈まつり実行委員会に連絡済

<ニコニコBOX> 金井祐一 SAA

🌟 白井ガバナー補佐ようこそ入間 RC へ。本日はよろしくお願ひいたします。

「豊田義継君、木下登君、細淵克則君、忽滑谷明君、繁田光君、晝間和弘君」

🌟 忽滑谷さん写真ありがとうございます。
「齋藤栄作君」

本日¥7,000 累計¥69,000

<出席報告>

寺井裕昭委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
37 名	25 名	73.0%	67.5%

事前欠席連絡 10 名

第 2570 地区第 3 グループ

ガバナー補佐 白井 威 様

今年度、第 3 グループガバナー補佐を仰せつかりました白井威と申します。所属は日高 RC です。ロータリーキャリアはまだ 9 年目と浅く勉強不足の面も多いので皆様のご指導、ご協力をお願いしたいと思っております。



大学卒業後、家業の白井運送株式会社に入り、38 才の時に代表取締役となり 15 年経ちました。仕事に関わる様々な付き合いなどに追われて自分のことは後回しにしてきました。そんな中でロータリーには 45 才の時に入会しました。同業の先輩も同期で入ったので入りやすかったのもありました。最初の 3 年くらいは何をしている会なのか良くわからなかったのですが、分からないなりに出席だけは 70~80%こなしていました。日高ロータリーは入ったときが 23 人でしたがその後すぐ 20 人を割ったままです。そんな状況ですから 1 年目こそ親睦委員、2 年目から親睦委員長、3 年目がプログラム委員長、4 年目に社会奉仕委員長と委員長尽くしでございました。

その後、入間クラブさんの細淵さんから地区会員増強委員会に誘われ 2 年間だけ委員をしておりました。その後ガバナー補佐の話が来まして、迷いましたが試されているのかと思い 1 度チャレンジしてみようとの思いで受けることにしました。

受けるのは良いのですが、思っている以上に覚えることが多く仕事が少し暇な時間を見つけてはロータリー活動の勉強に時間を割いております。そんな感じで今年度スタートとなりました。

昨年度は、入間クラブさんでは水村ガバナーを輩出し、吉沢会長はじめ会員皆様もガバナーと同じく大変だったのではないかと思います。頭が下がる思いでございます。今年度、豊田会長による 1 年が始まりましたが「歴史と伝統のある入間ロータリークラブ」の更なる発展継続のため頑張ってもらいたいと思います。入間クラブさんのイメージは第 3 グループ内で一番古いクラブで堅実で緊張感のあるクラブなのかなと思っております。日高 RC の親クラブの飯能クラブも古くて人数が多くて緊張感があるのですが入間クラブさんは 3 人もガバナーを輩出しているのでやはり何か違う気がします。クラブホームページを見ていると 6 月の

最終親睦例会の様子からなごやかな印象も持てるようになりました。

さて、地区からいくつかの連絡をさせていただきま。最初に言うておかなければならないのが年度始まる前に地区内混乱があり、各クラブ会員様に不安を抱かせてしまいました。村田年度が体制整えスタートしましたので、私もガバナーを補佐する立場にございますので皆様に改めてご協力を願うばかりです。どうぞ今年 1 年宜しくお願い致します。

来週にはガバナー公式訪問もございます。今年度はガバナーの意向により内容指定のクラブ協議会を今日の補佐訪問時に行ない、その結果をガバナーに報告し、ガバナーが卓話でその回答を行なうスタイルとなりますが、ご協力いただきありがとうございます。

地区大会ですが、9 月 22 日(木)に帝国ホテルで開催致します。内容はまだ聞かされていませんがパンフレットが出来次第、連絡させていただきます。

村田ガバナーは財団畑が長かったものからグローバル補助金を活用して国際奉仕を考えている模様です。今、ウクライナへのロシアの侵攻が長引いていますがウクライナでは消防車と救急車が圧倒的に不足している模様でその辺の支援も複数の地区と共同でグローバル補助金を活用しながらの支援も必要だと申ししていました。

地区からのお願いとして毎年ですがロータリー財団と米山記念奨学への寄付をお願いしたいと思います。米山事業は皆さまの寄付金だけで事業が成り立っております。寄付額によって奨学生の人数が決まってくるので、一人でも多くの奨学生を支援できるようにし、奨学生が増え多くのクラブが世話クラブとなり、各クラブが活性化するものと思っております。

先日、私のところに入間さんの年度計画書が届き拝見させていただきました。毎年継続して米山奨学生を受け入れていたり、他国へ青少年を派遣させたり活発な活動がうかがえ 64 年の伝統を感じた次第でございます。

今回、ガバナー補佐という役を受けるに当たり、今までは単一クラブだけの視点を持っていたらよかったです。今度は 2570 地区やその中の第 3 グループ、又、グループ内の各クラブへも気を配らなくてはならなくなりました。地区ガバナーや地区と各クラブの意思疎通を円滑にできるよう行動しなくてはならないので更なる勉強が必要とされております。ガバナー補佐の前に地区の会員増強委員会で 2 年活動に携わっていましたが、2570 地区全体、もしくは地区内クラブのロータリアンの減少を知ることとなりました。

新型コロナウイルスの感染問題でメンバーの減少が多いですが、ここ 10 数年見てもリーマンショックや東日本大震災、異常気象による災害などでも会員減少の影響を受けておりません。私も日高RCに知人を4名入会してもらいましたが、それでも毎年、健康を損ねて退会したり経済的な面で退会する人が出たりで純増とはいきません。いろいろな知人や出会った人にロータリーの良さ、面白さを伝えていますが簡単には増えません。地区、グループ、クラブの単位でみても言えることは一つで、人が多く集まるところには多くの楽しみや感動が生まれると思っております。20人でクラブ内の必要な委員会を配置し予算執行するにはフルに活動できないので要点を絞らねばなりません。そのために人の数や力が必要であり、ただ数が多ければ良いはずもなくメンバー皆が、お客様でなく当事者意識を持つことが大事だと考えます。

ここまでロータリー活動をしてきてよかったなと思うことは大小様々にありました。今年度RI会長のジェニファー・ジョーンズさんもロータリーの不思議な力を感じた出来事を語っていましたが誰でもそういった縁みたいなものを感じているのではないかと思います。

今年4月に日高RCで米山記念奨学生の世話クラブ申し込みをしました。過去には韓国奨学生を毎年受け入れておりましたが、ここ18年受け入れてはいなかったのが本当に久しぶりでした。米山奨学生オリエンテーションをクラブメンバー3人で受講し、受け入れの奨学生とも顔合わせ出来ました。オリエンテーションで聞いたことをクラブ内で正確に他のメンバーに伝えられる自身がなかった為、地区米山委員会の渡邊委員長に卓話をお願いいたしました。世話クラブの説明を丁寧にお話して頂きメンバーの理解も深まりました。日高メンバーの中に20年前に米山奨学生だった韓国出身の李さんと渡邊委員長が話す機会があったらしく、のちに渡邊委員長から日高RCのメンバーに元米山奨学生がいて、しかも元世話クラブに所属していることに、かなり感動され今日は来て良かったと言っておりました。

ロータリーの縁がかなりの時間を経ても何かしらで繋がる事があるものだと思います。5年前になりますが自分に卓話の番が回ってきて何を話そうかと考えている時に、前に自クラブの会員が卓話の中で池袋のロータリーの先輩と銀座のクラブへ行った話をされておりました。そのクラブのママさんはロータリアンであり、そのママさんの店でのことや社会人としての振舞いの話を会員卓話されておりました。そのあと1週間くらいしてから私が取引先の方と

新宿で会食後、先日の会員卓話を思い出して、例のママさんのいる店に行き、日高の卓話の中でママさんのことを聞き来店したと話すうちに、日高RCでの卓話を頼んだところ、間髪入れずに「いいですよ」と快く受けられました。この人凄いなーがファーストインプレッションでした。当日、飯能駅まで車で迎えに行くとママさんの両脇にもおつきのホステス2人を連れ着物姿3人の女性が現れ緊張しながら例会場まで案内しました。日高RCのメンバーだけでは少ないので近隣のロータリアンや知人も例会場に呼んでいました。卓話もあっという間に終わりなんとも浮ついた例会だったような気がしました。そんな縁からそのママさんを業界団体の新年会で講演をしてもらったりもしましたし、その中に寄居のロータリアンもおられ、寄居RCの卓話の口利きをしたこともありました。また、おなじようなパターンでその業界団体の講演を聞いていた中の一人が同業でありしかも山形酒田RCのメンバーでありつい最近、酒田でママさんに卓話してもらったそうです。すごいつながりだなと誰もが思ったそうです。そんな付き合いをしていましたら、私もママさんの入っている東京中央新RCに何度かメイクアップさせていただき、銀座の商人を何名か紹介してもらい夜の銀ブラ活動に役立たせております。

ロータリーのバッヂ一つでいろんな縁が出来る不思議な力を感じております。コロナ前はロータリー世界大会で初めてヨーロッパを訪れました。これからは色々なことが起こりそうです。今年各クラブの活躍や地区が盛り上がることを、願ひしましてガバナー補佐訪問とさせていただきます。ありがとうございました。



■回覧、配布物

- ① ハイライトよねやま Vol. 268
- ② バギオたより Vol. 91
- ③ 国際交流 NEWS No. 121
- ④ 入間市社会福祉協議会くらしのしおり
- ⑤ 入間市社会協議会会員加入のお願い
- ⑥ 8/4 ガバナー公式訪問 出欠席表
- ⑦ 8/18 入間RC ゴルフ会のご案内・出席表
- ⑧ 他クラブ例会週報&お知らせ
- ⑨ 入間クラブ週報1号

2022-2023 年度 公式訪問に向けたクラブ協議会テーマ

❖教育資材の提供 ❖子供の貧困問題の取り組み ❖会員増強について

3テーマを3グループで下記各項目を協議しました。

- (1) あなたのクラブが取り組んでいきたいことは何ですか？
- (2) (1)に障壁があるとしたら、何だと思えますか？
- (3) クラブの未来へ向けたビジョン



【第1グループ】 ❖教育資材の提供について

- (1) ・社会奉仕としての事業と捉え、市内27の小中学校へ教育資材を提供する。
 - ・学校側にこちら側の趣旨を伝え、どうしてそれが必要なかを明確にし学校全体の教育資材として必要な物を提供する。
 - ・財源は当初「クラブ基金」との意見だったが、その性質から「ニコニコBOX」が妥当ではないかとの意見もあった。
- (2) ・例えばその提供品が「PC機器類」や「ピアノ」の様に、メンテナンス等のランニングコストが掛かる事が予想される場合、その費用負担をどのようにするのか。
- (3) ・お金や物を配るだけではなく、一緒に活動して行く事がロータリーの原点。
 - ・今回の事業が一方向で終わる事の無いよう継続的な考え方が必要。

【第2グループ】 ❖子供の貧困問題の取り組みについて

- (1) ・入間市で子供の貧困があるなんて信じられないが、まずは現状を知りたい。そして現状を知った後にそれに合った取り組みをしていきたい。
 - ・衣食住の食の部分で支援をしていきたい。
 - ・現状とニーズを把握するため、フードバンク入間の事務局長へ卓話の依頼をしたい。
 - ・入間南クラブさんとの共催でイベントを行い、そこに来る方に食料を持ってきてもらって寄付ができればよいと思う。
 - ・子供の居場所として公民館を使えないかなど働きかけをしていきたい。
- (2) 「入間市で子供の貧困があるなんて信じられないが、まずは現状を知りたい。そして現状を現状を知らなすぎる。知ることができない。」という意見がありましたが、意見を出していくうちに教育関係者や社会福祉協議会の職員を呼んで卓話をしてもらえば入間市の子供の貧困の状況を知ることができるはず、ということでクリアできるのではないかという結論になりました。
- (3) 歴史と伝統ある入間クラブをどうすれば、どのように引き継いでいくことができるかを現状分析しながらしっかりと考えていきたい。また、魅力あるクラブ、そう見えるようなクラブを入間クラブの色を出しつつ作っていきたい。

【第3グループ】 ❖会員増強について

- (1) ・親が辞めたら子が入るルールが他クラブにはある。退会する時に打ち合わせを行う。
 - ・市内の企業や名士の情報のリストを集める。
- (2) ・個人情報保護の点
 - ・退会する際には後継者に入会していただく様に話をする。
 - ・誰でもいいけど、誰でも言い訳ではない。
 - ・年齢によって会費を変えて退会を防ぐクラブ、会費について他クラブは
- (3) ・会員増強を行い、地区で一番会員の多いクラブを目指す。
 - ・会の方針やビジョンをコロコロ変えず継続して方向性を出していく。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111
■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：細田浩司

